

2023年度氷壁研修

「山北沢氷壁クライミング + 瓦斯(がす)山？」

令和6年2月4日(日)

氷壁登りに意欲をもっているAND指導委員長は六市遭難救助隊合同訓練に参加し、代行1730が担当しとなる。

見学だけOKの案内、でも参加者10人「今年も淋しい」。1級国道の雪道は、ツボ足「スノーシュー無用」で山北沢氷瀑へ。

参加者 1730、N沼、S田、U山、W邊、
U佐美、U田、O田、M川、M田 10名



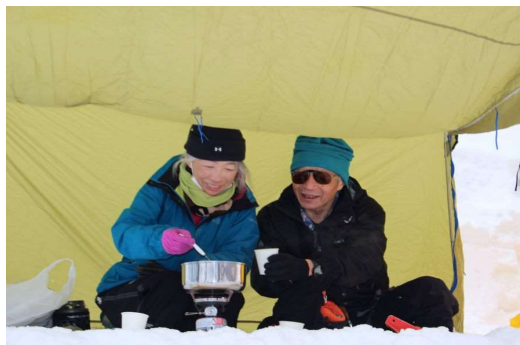
U田さんどこ登りたいの、私 絶対「上」？

この体勢でアイスクリュウ打てずアンカー構築不可と判断。



お客さん？ おしるこ一杯500円です

甘酒無料ですよ～・・・来客なし

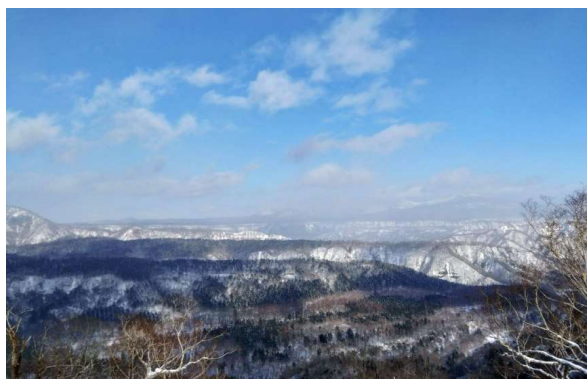


登攀研修、滑落停止、耐風姿勢など軽く行い終了。

氷瀑見学ツアーが次から次、約30名のグループも、研修も一時止まり、
ここは冬の人気スポットなのだ。



昼食も済み12時に研修完了。「サーどうしよう」？
「瓦斯山登りたい」の要望あり、6名が少し身を軽くして出発。



↓M田さん滑落停止の研修



↓内山さんバランス「良」



瓦斯山組を待つ間にスープ作り「焦げた！」



今年度から「訓練」から「研修」へ名称を変え、冬の遊び
「これまた楽しい～」来年こそ多くの参加を !!

記録 1730